

千葉市制100周年 千葉市のあゆみ



『千葉市の展望』峰庫治 (昭和初期の千葉市)

	西暦	元号	千葉市の主な出来事
明治	1873	明治6	千葉県誕生。県庁が千葉町に置かれる
	1874	明治7	共立病院(後の千葉大学病院)が有志の寄付により開業
	1889	明治22	寒川村、登戸村、黒砂村、千葉寺村と合併し、新たな千葉町発足
	1906	明治39	千葉電燈株式会社設立、千葉町に電灯がつく
大正	1921	大正10	1月1日市制施行により「千葉市」誕生
	1921	大正10	京成電気軌道の千葉～船橋間が開業し、押上まで開通
	1923	大正12	関東大震災発生、市内でも家屋に被害
	1926	大正15	千葉開府800年祭開催
	1929	昭和4	千葉市歌制定
	1931	昭和6	千葉聯隊区司令部設置(椿森)
	1935	昭和10	誉田村の久保銀次郎、「千葉半立」の原種を発見
	1936	昭和11	県営水道、市内に給水を開始
	1939	昭和14	市立葛城病院開院(市立病院の前身)
	1940	昭和15	長洲に和風の市庁舎、谷津遊園から移築
昭和	1940	昭和15	川崎町の埋め立て開始、1943年に日立航空機製作所が進出
	1945	昭和20	千葉空襲(6月10日、7月7日)、中心市街地の7割が焼失
	1946	昭和21	「戦災復興計画」立案、焼野原からの再建はじまる
	1949	昭和24	市営競輪が開始
	1951	昭和26	大賀一郎博士、検見川で約2000年前のハスの実を発見
	1953	昭和28	川崎製鉄千葉製鉄所の溶鉱炉の火入れ式挙行 (現JFEスチール(株)東日本製鉄所)
	1954	昭和29	千葉港が国際貿易港となり正式開港
	1955	昭和30	系川英夫博士が、日本初ロケット発射実験を開始
	1959	昭和34	東京電力千葉火力発電所完成
	1959	昭和34	市立千葉高等学校創立
	1960	昭和35	千葉公園に市営プール完成
	1961	昭和36	稲毛海岸の埋め立て開始
1961	昭和36	千葉市中央卸売市場が問屋町に開場	
1963	昭和38	長洲に市庁舎完成	
1963	昭和38	国鉄千葉駅が現在地に移転	
1963	昭和38	ダストボックス方式でのゴミ収集開始(1992年まで)	
1964	昭和39	東京オリンピック、クロスカントリーが東大検見川グラウンドで	
1966	昭和41	京葉道路が幕張まで開通	
1966	昭和41	船を利用した海洋公民館「こじま」開館(1998年解体)	
1966	昭和41	加曽利貝塚博物館が開館	



写真1. 市制施行を祝うアーチ門と当時の市庁舎



写真2. 終戦直後の栄町通り



写真3. 移転工事中の千葉駅